

# 図書館だより

vol.35  
No.2

Bulletin of the Hokkai-Gakuen University Library

北海学園大学附属図書館報 第35巻2号(通巻205号) 2013.7.12



## CONTENTS

### 記憶を禁じられた世界？

- 佐藤真史 ..... 2
- 購入希望申込の紹介（オンライン） ..... 3
- 図書館レポート 2013 ..... 4
- 本がない！そんなあなたの悩み解消します。  
レファレンス・カウンターフル活用術 ... 6
- アルバイトーク／図書館からのお知らせ／編集後記  
..... 8

# 記憶を禁じられた世界？

文＝佐藤貴史

(さとう たかし／人文学部准教授)

今年の冬、ヨーロッパを訪れた。わずかな滞在であったが、いろいろ考えることがあった。そのなかでもヨーロッパの伝統の重さ、そしてそれを保存し、継承し、ときには展示しようとする営みには頭の下がる思いであった。一言で言えば、〈記憶〉を根絶させないための弛まぬ努力であろう。

わたしは自分の講義のなかでユダヤ教について話すことがあるが、そこでのキーワードはまさに〈記憶〉である。ある時期から自分たちの国をもてなくなったユダヤ人は共通の祖国や風景を失い、世界中を流浪せざるをえなくなった。しかし、そのような過酷な状況のなかで彼らを結びつけていたのは記憶、正確に言えば『聖書』にまで遡る記憶——神話？——であった。ユダヤ教において「思い起こせ」は神の宗教的命令であり、だからこそ記憶は時代も地域も越えて、彼らのアイデンティティをつねに構築し続けてきたのである。

祖国なきユダヤ人を結びつけていたのが記憶であれば、世界史において彼らを迫害してきた人々もまた、みずからユダヤ人に犯してきた罪を記憶しなければならなかった。たとえば、ドイツのベルリンには「ユダヤ博物館」があるが、それは一つの記念碑として機能している。また、ベルリンの中心には「殺害されたヨーロッパ・ユダヤ人のための記念碑」があり、かなり広い敷地に、2711本の墓石のような石柱がさまざまな高さで並んでいる。その地下にはホロコースト



殺害されたヨーロッパ・ユダヤ人のための記念碑

(ナチスによるユダヤ人の大虐殺)について学べる施設もある。とはいえ、残酷な記憶も、祝福されるべき記憶も、残そうとする努力が途絶えてしまえば、すべて消えていく運命にあるという意味では同じである。

5月に本学のD30教室で「北海学園大学人文学部開設20周年記念シンポジウム」が開催された。「人文学の新しい可能性」を探ることを意図したシンポジウムであったが、そこで人文学の役割として「記憶・知の保存と批判の必要性」が語られた。学ぶべき点多かった一方で、やはり考えることもあった——いかなる意味で記憶・知の保存と想起は、現代において可能なのだろうか。

先のシンポジウムでは「近代の異形性」ということも指摘されたが、われわれの世界はグローバリゼーションの只中であって想像を遙かに超えた仕方で急激に変化し、体感時間も距離感もますます縮まり、狭まっている。このような状況において、われわれはどうやって過去の歴史にリアリティを感じ、記憶を保持しうるのか。もっと言えば、社会の変化のスピードがわれわれに歴史を想起し、記憶を保持することをどんどんと許さなくなってきているのではないだろうか。歴史を保存することも、記憶を思い出すことも、ほとんど意味のない世界にわれわれは生きているのではないか。たとえば、急激に変動する労働環境と乱高下する株価のかたわらで、「いま」失業した人々にとって過去の記憶／歴史に有益な意味などあるのだろうか。

このような世界に生きながらも、わたしは「記憶・知の保存と批判の必要性」は人文学だけでなく、図書館にも——にこそ？——要求されていると思っている。たくさんの本のなかから、ある本（記憶・知）が批判的に吟味され、保存されていく。ときには隣り合わせになるはずもない本があえて並べられることで、新しいテーマが引き出され、過去の古い記憶が組み替えられていく。記憶を禁じられ、考える時間を奪われた世界で、図書館こそ、記憶と歴史の保存と刷新という課題を担っているのではないだろうか。

# オンライン購入希望受付開始

MyLibrary を使って購入希望を出そう！

受付開始日

2013年7月16日(火)

『新規購入依頼』を選択し、読みたい図書の情報を入力すれば、図書館に自分の読みたい図書が所蔵されます。自宅からでも購入依頼ができます。今年度は、年間一人5冊まで。予算が無くなり次第、当年度の受付を終了します。是非、一度利用してみてください。

The screenshot shows the OPAC interface for Hokkai Gakuen University. On the left is a navigation menu with categories like 'OPAC総合案内' and '目録検索'. A red box highlights the '新規購入依頼' link, with a large red arrow pointing to the main form area. The form is titled '購入依頼 - 図書情報の入力' and contains two main sections for entering book details. The top section has a title '図書情報の入力' and a note '以下の情報を入力し、申し込みます。' It includes fields for author, title, call number, year, publisher, and series. The bottom section has a title '購読者の情報を入力してください。' and fields for library ID, name, department, and contact information. There are '検索' and '印刷' buttons at the bottom.

オンライン購入希望受付開始に伴い、紙媒体での受付を終了します。

今後の購入希望申込は、MyLibraryからお申込みください。

# 図書館レポート

## Library Report 2013



### — レファレンス・サービス関係統計（平成 24 年度） —

#### ●学内レファレンス業務

	教職員	(前年度対比)	学生	(前年度対比)	その他	合計	(前年度対比)
文献所蔵調査	65	+ 27	36	- 5	1	102	+ 18
事項調査	1	+ 1	2	+ 1	1	4	+ 3
利用指導	29	+ 29	52	- 16	5	86	+ 18
その他	11	+ 6	24	+ 15	5	40	+ 26
合計	106	+ 63	114	- 5	12	232	+ 65

#### ●相互協力業務

##### 1. 複写

	国内	前年度対比	国外	前年度対比	合計	前年度対比
依頼	324	- 3	1	± 0	325	- 3
受付	720	- 896	0	± 0	720	- 896
合計	1,044	- 899	1	± 0	1,045	- 899

##### 2. 貸借

	国内	前年度対比	国外	前年度対比	合計	前年度対比
依頼	98	+ 11	0	- 1	98	+ 10
受付	335	- 8	0	± 0	335	- 8
合計	433	+ 3	0	- 1	433	+ 2

### 3. 文献所蔵調査

	国 内	前年度対比	国 外	前年度対比	合 計	前年度対比
依 頼	1	+ 1	0	± 0	1	+ 1
受 付	16	+ 9	0	± 0	16	+ 9
合 計	17	+ 10	0	± 0	17	+ 10

### 4. 他館への利用願

	国 内	前年度対比	国 外	前年度対比	合 計	前年度対比
依 頼	21	- 8	0	± 0	21	- 8
受 付	8	- 19	0	± 0	8	- 19
合 計	29	- 27	0	± 0	29	- 27

## — カウンター・サービス関係統計 —

	2010 年度	2011 年度	2012 年度
入館者数	366,307 人 (1 日当り 1,280 人)	369,180 人 (1 日当り 1,295 人)	364,128 人 (1 日当り 1,295 人)
貸出者数	延べ 31,434 人 (うち学生 28,538 人)	延べ 26,721 人 (うち学生 23,993 人)	延べ 26,287 人 (うち学生 23,378 人)
学生一人当りの 貸出回数	3.2 回	2.8 回	2.7 回
貸出冊数	56,577 冊 (うち学生 49,862 冊)	52,663 冊 (うち学生 45,645 冊)	49,835 冊 (うち学生 42,855 冊)
学生一人当りの 貸出冊数	5.7 冊	5.3 冊	5.1 冊
AV プース 利用者数	延べ 4,691 人	延べ 2,551 人	延べ 3,348 人

平成 25 年 3 月時点  
在籍者数

8,351 名

開館日数

281 日

※本館と工学部で開館日数が異なるが、1 日当りの入館者数は、本館と工学部の入館者総数を本館の開館日数で割ることで計算することとする。

# ～こんなこと、ありませんか?～

## ★必要な文献の探し方が分からない。

ある資料の参考文献欄に、小林敬孝「原価管理とVE」『会計』第137巻、第3号、62～64ページと記載されている。どうやって探したら良いのだろうか？

## ★ほしい資料がOPACで見つからない。

OPACで検索してヒット数が0件だった。諦めるしかないのか？

## ★他の図書館が所蔵している資料を見たい。

「CiNii Books」というデータベースで検索したら、本学図書館にはないが、他大学の図書館にあることが分かった。入手は可能なのか？

# そんなあなたをお助けする強～い味方 レファレンス・カウンター を紹介します♡

レファレンスとは、調査や研究に必要な資料探しをサポートするサービスのこと👉 OPAC（蔵書検索）をはじめとした図書館の利用方法を説明したり、参考図書やオンラインデータベースを使って関連情報を調査、あるいは他の図書館・研究機関等との相互協力により、本学図書館に所蔵していない資料を提供したりと、様々なサービスを行っています。

## 〈本学図書館にない資料の入手方法〉

### 文献複写

他の図書館・機関等から必要箇所のコピーを取り寄せることができる（コピー代、送料等は申込者負担）。

### 相互貸借

他の図書館・機関等が所蔵する図書を借り受けることができる（往復分の送料等は申込者負担）。

### 紹介状発行

本学の図書館が発行する紹介状（他館利用願）を持参することにより、他の図書館を利用できる。

なお、**大学図書館相互利用サービス**参加館を利用するには紹介状は不要（学生証、もしくは教職員身分証を持参）。

※「大学図書館相互利用サービス」の詳細は、図書館ホームページの「利用案内」、もしくは館内ポスターにてご確認ください。

## レファレンス申込書

レファレンス・サービスの利用を希望される方は、レファレンス・カウンターまたはサービス・カウンターで「レファレンス申込書」を受け取り、太枠内を記入して提出してください。G-PLUS! キャビネットの全学生共通書式の中にもあります。

図書の場合は  
こちらに記入

雑誌の場合は  
こちらに記入

文献複写の  
場合はこちら  
も記入

## オススメ 文献検索ツール (全て図書館ホームページより接続できます)

ここから選択してね！



図書・雑誌の検索データベース

### ・CiNii Books

全国の大学図書館等が所蔵している図書・雑誌を検索できる。(収録件数 1 億件以上)

- ★本のほか、CD・DVD まで幅広く収録
- ★各大学図書館の OPAC に直接リンク

### ・国立国会図書館サーチ

国立国会図書館が所蔵する資料の全てを探ることができるほか、都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館の蔵書、国立国会図書館や他の機関が収録している各種のデジタル情報などを探ることができます。



雑誌論文・記事の検索データベース

### ・CiNii Articles

全国の大学図書館等が所蔵する雑誌や大学紀要などの記事・論文を検索できる。

- ★膨大な論文情報 (約 1500 万件)
- ★論文本文がない場合でも連携サービスへのリンクが充実
- ★論文の引用関係を表示

## 諦めないでっ！

資料を入手する方法はいろいろあります。資料探して困った時は、ぜひ『レファレンス・カウンター』を活用してください。

# 世界を変えるのはあなたです。

文＝坪田芳典

(つぼた よしのり)

大学院 法学研究科政治学専攻 修士課程 2年

みなさん、充実した学生生活を送っていますか。新入生は入学してやっと慣れてきた頃かと思います。僕もここを卒業して、10年を経てまた大学院生として戻ってきましたが、好きなことを自由にできる学生生活っていうのはいいものですね。社会人になると日々の仕事に追われて、したいことがなかなかできなくなっちゃいますから。だから、みなさんも今のうちに色々なことを経験しておくといいと思いますよ。遊びに行くこともそうですし、人付き合いもそうです。観たい映画や読みたい本なんかも時間を見つけては、観たり読んだりしておく、社会に出てから話題が豊富になります。

その中でも読書がオススメです。『図書館だより』だから読書を勧めている訳ではないですが、特に古典や名作を読むことがオススメです。なぜかという

と、現代にまで残ってきたということはそれなりに理由があるからです。強いて言えば、古典は先人たちの経験を疑似体験できますし、名作は世代を越えた共通の話題になるからです。そこから教養が身につけていくと考えれば、選り好みせず何でも読むことが一番かもしれませんね。

ちなみに、世の中では「型(カタ) 破り」な発想が求められています。しかし、この型がどのようなものであるのかを知らなければ、破ることはできません。だからまずはこの型を知ることが必要なのです。そこで大学生活で培った経験や知識が役に立ってくるのです。社会の基本を理解し、きちんとした「常識」を身につけていればこのような問題に対応できるからです。もし、それをしないで社会に出てしまうと、それは「形(カタ) 無し」になってしまいます。

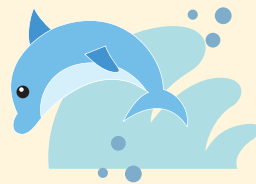
## 図書館からの お知らせ

### 夏季休業期間の長期貸出のお知らせ

以下の日程で、夏季休業期間の長期貸出を実施します。

期間：7月22日(月)～9月5日(木)

返却期限日：9月20日(金)



## 編集後記

いよいよ夏も本番ですね。

花火に海水浴に、ピアガーデンにお祭りにドライブに…と、イベント盛りだくさんの季節がやってきました。考えただけでも、今からうきうきわくわくです。

さて、何から手をつけようか、どこへ行こうか…そんなときにはこちらを手にとってみてはいかがでしょう。

「北海道 Walker 25年夏号」(配置場所：本館開架2階雑誌書架)

道内の夏のイベント情報がぎっしりと詰まっています。ぜひ、長い長い夏休みを満喫してください。

…ですが皆さん、その前に定期試験があることをお忘れなく。

試験前の図書館はかなり混雑していますので、荷物を置いたままの離席は避け、貴重品の管理には各自十分に注意をして利用してくださいね。